

活動の内省と目的設定#4

名前：ヘザー・オコネル 学校名：キング小学校 グループ名：キングズ
活動日：2016年10月21日（金） 活動時間：40分

今回、レッスンは教室で行われて、トピックは折り紙でした。折り紙の折り方を教える前に、前回に教えた数字を復習しました。私は1～10を言いながら、クエントンはホワイトボードにローマ字で書きました。レビューの後で、例として出来た折り紙を子供たちに見せました。今回、3つの折り紙（かぶと、風船、カエル）を作りました。子供を簡単に管理するために、3つのグループに分けました。まず、かぶとの折り方を教えました。次は風船で、最後にカエルの折り方を教えました。折った後で、子供達はマーカーで出来た折り紙を彩色しました。子供達は特に風船とカエルの折り紙が好きでした。風船はポケモンボールになって、カエルをジャンプさせました。6つの折り紙が出来た子供がいて、私は「どうして」を聞いたら、あの子が「母にあげるから」と答えました。レッスンの最後に、前回の賞を配りました。数字のゲームを勝った子供は勝たなかった子供の前にクッキーを選ばせられて、鶴の折り紙をもらいました。レッスンの後で、ジャパニーズクラスに入っていない子供が「折り紙を作りたい」と言ったので、オフィスで折り紙を続けました。

うまくいったことは、子供たちは予定の折り紙の全部が出来ました。小さいグループに分けたので、子供は先生のそばに座っていて、折り方がよく見られました。それに、質問があったら、先生がすぐに答えられました。先生は折り紙の折り方を簡単に説明したので、子供達は分かりました。分からなかったら、他のアプローチで説明しました。例えば、難しいステップで、ただ見せることや「このように折って」と言ったら、子供たちが分からないので、もっと詳しく言いました。例えば、「手の位置」や「折り方の方向」などです。

例：「この角は右手、この角は左手で、そして右手と左手を合わせます。」

活動の内省と目的設定 # 4 (続き)

うまくいかなかったことは、時々子供がうるさくなって先生の指示を聞きませんでした。理由は、子供によって折ることの速さが違うので、早く終わった子供も遅く終わった子供もいました。先生は終わらなかった子供を手伝ったので、早く出来た子供は次のアクティビティーがありませんでした。出来た折り紙を彩色するためのマーカーがあったのに、したくない子供がいたので、その子は席を立って、教室を回って、他の子供の気を散らしました。

次回から、ボーナスアクティビティーを用意したいです。早く予定のアクティビティーが出来た子供はまだ終わっていない子供に邪魔になるので、ボーナスアクティビティーがあったら、気を散らさなくて、邪魔になりません。早く終わった子供のためだけではなく、去年ジャパニーズクラスを受けた子供もいるので、私達のレッスンにもうやったことがあって、すぐ気を散らします。子供たちの興味を引き続けるために面白いボーナスアクティビティーを用意したいです。

学んだことは、パターンが大事です。今回、レッスンの始まりは強なくて、挨拶と復習を混ぜてしまいました。それに、教室に入れなかったので、普段より遅くはじめました。毎回のパターンと違いました。子供たちにパターンが大事だと思います。子供にとって、パターンがないと、レッスンが紛らわしいかもしれません。

4番目の「Multicultural Community Building/Civic Engagement」というサービスラーニングのアウトカムに繋がります。今回のレッスンで、私はいろんな折り方の説明を考えさせられました。大人向けの説明と子供向けの説明が違います。例えば、大人に折り方を説明したら、初めての説明ですぐ分かりますが、子供に説明する時、いろんな説明の仕方が必要でした。しかし、私の説明だけではなくて、子供達の反応も必要です。私の説明が通じたかどうか、子供の反応から分かります。教えることは本当に「ギブアンドテイク」だと思います。

活動の内省と目的設定 # 4 (続き)

- SL outcomes
 - This time had to think the most on the fly
 - How to explain origami folding
 - Connect to SL#4
 - Demonstrate intercultural communication skills, reciprocity, and responsiveness in service work with community.
- What we did
 - Started with hello and review of commands
 - Reviewed numbers
 - Showed examples of what to make
 - Split into small groups
 - Worked with students to make kabuto
 - Moved on to ball
 - Last made frog
 - Students colored origami
 - Some students made two
 - One student already knew how to make
 - Ahead of everyone
 - Asked to help others but didn't
 - **Should've prepared extra instructions**
 - Gave prizes from previous week's game
 - Afterward kids were interested in making cranes (one-on-one)
- What went well
 - All students make all three origami
 - Instructions weren't too difficult

活動の内省と目的設定 # 4 (続き)

- Small groups helped give individualized attention
- What didn't go well
 - Students finished at different speeds
 - Got noisy, started running around
 - **Should've had additional activities**
- What to do from now
 - Extra activities
 - Students who already know
 - Students finish at different times
 - Reduce distraction level
 - Keep everyone on task
 - once one person loses focus, more follow
- What learned
 - Thought it was the classroom that kept people on task, but this week they were pretty loud
 - Maybe better to start stronger
 - This week the room wasn't open so we started later than normal, kids were already getting antsy
 - Eventhough we've done the "konnichiwa, bow" thing a couple times, this week it didn't flow right; maybe they forgot over break? the routine broke?
-